

基本情報



【年 齢】
27歳
【出身地】
香川県さぬき市
【転出元】
香川県さぬき市
【前 職】
広報、ライター
【活動時期】
R4.4～ R7.3
(1年目)

協力隊に応募したきっかけ

婚約を機に屋久島に移住することになり、仕事を探していたところ地域おこし協力隊の募集がありました。もともと大学で観光まちづくりを専攻していたので興味があつたし、自分がこれから住む場所は楽しい場所であってほしい、そんな想いで応募しました。それから友達に「屋久島に移住する」と話すと、ほとんどの子に「一度は行って見たかった!」と言われました。私が住むからには一度と言わず何度も訪れてほしいと思ったのも応募理由の一つです。

今後の抱負・任期後の目標

- 里の魅力発掘・発信担当として、現在はSNSでの発信をメインに行っていますが、今後はさらに幅広い表現方法で屋久島の魅力を発信していきたいと考えています。
- 縄文杉や白谷雲水峡など自然資源に偏った観光ではなく、地域の暮らしや人、文化に触れられる旅を企画し、「また行きたい」と思ってもらえる屋久島を目指したいです。

活動内容

●まずは自分が屋久島の暮らしを知り、楽しむ

屋久島は観光の島としてのイメージが強く「どんな暮らしをしているのか想像できない」と言われることが多いです。食べるもの、遊び方、集落の行事など、島ならではの暮らしをまずは一つひとつ面白がって体験（挑戦とも言える）し、SNSで発信しています。



●「#屋久島でしたい100のコト」を発信

Instagramで「#屋久島でしたい100のコト」をテーマに、縄文杉だけでない屋久島の魅力を発信しています。多くのガイドブックでは山がメインに掲載されていますが、里にも滝、温泉、屋久島食材を使ったカフェなど魅力的なスポットがたくさんあります。新しい屋久島を発見してほしいです。



●集落をめぐるツアーに参加

屋久島町には26もの集落があり、それぞれ歴史や文化が違います。現在10集落で里めぐりツアーが行われており、地元の語り部さんが集落を案内してくれます。現状参加者の多くは60代以上ということで、どうすれば若い人たちにも興味を持ってもらえるか実際にツアーに参加してみて模索中です。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
(役場電話番号) 0997-43-5900

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
(Instagram) https://www.instagram.com/yakushima_cherry
(Facebook) <https://www.facebook.com/YakushimaTownChiikiokoshi>